



FRANKLIN  
TEMPLETON

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	当ファンド (毎月分配型) (年2回決算型)	2013年3月8日～ 2033年2月18日まで
	当ファンド (3ヵ月決算型)	2013年7月19日～ 2033年2月18日まで
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株マザーファンド	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	(毎月分配型)	原則として毎月20日。
	(3ヵ月決算型)	原則として毎年2月、5月、8月および11月の各20日。
	(年2回決算型)	原則として毎年2月20日および8月20日。
	上記各ファンドの決算日（休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

# フランクリン・テンプレトン・ アメリカ高配当株ファンド (毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型)

旧名称：LM・アメリカ高配当株ファンド (毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型)

## 運用報告書（全体版）

(毎月分配型)

第115期 決算日 2022年9月20日

第116期 決算日 2022年10月20日

第117期 決算日 2022年11月21日

第118期 決算日 2022年12月20日

第119期 決算日 2023年1月20日

第120期 決算日 2023年2月20日

(3ヵ月決算型)

第38期 決算日 2022年11月21日

第39期 決算日 2023年2月20日

(年2回決算型)

第20期 決算日 2023年2月20日

### － 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）／（3ヵ月決算型）／（年2回決算型）」は、2023年2月20日に決算を行いましたので、各期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

# <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		騰落率	株式組入比率	投資信託証券組入比率	MLP(※)組入比率	純資産総額
		円	米金					
91期(2020年9月23日)	7,412	円		△ 4.1	78.5	9.7	10.8	16,944
92期(2020年10月20日)	7,586		40	2.9	78.8	9.7	10.8	17,055
93期(2020年11月20日)	7,729		40	2.4	76.5	7.7	14.0	17,003
94期(2020年12月21日)	7,904		40	2.8	75.4	7.2	16.0	16,944
95期(2021年1月20日)	8,115		40	3.2	72.5	7.0	17.0	17,064
96期(2021年2月22日)	8,225		40	1.8	73.9	7.3	16.6	16,879
97期(2021年3月22日)	8,532		40	4.2	73.6	7.5	18.0	17,186
98期(2021年4月20日)	8,868		40	4.4	74.2	7.3	18.0	17,317
99期(2021年5月20日)	9,112		40	3.2	72.2	7.3	19.5	17,250
100期(2021年6月21日)	9,366		40	3.2	70.4	7.7	19.5	17,059
101期(2021年7月20日)	9,322		40	△ 0.0	72.2	8.0	17.8	16,705
102期(2021年8月20日)	9,530		40	2.7	73.0	8.0	16.9	16,677
103期(2021年9月21日)	9,394		40	△ 1.0	73.3	8.1	17.5	16,263
104期(2021年10月20日)	10,356		40	10.7	71.8	8.0	18.8	17,531
105期(2021年11月22日)	10,456		40	1.4	74.3	8.1	16.1	17,337
106期(2021年12月20日)	10,278		40	△ 1.3	74.9	8.6	15.5	17,055
107期(2022年1月20日)	10,328		40	0.9	72.8	7.9	17.4	16,974
108期(2022年2月21日)	10,129		40	△ 1.5	73.2	7.3	17.9	16,632
109期(2022年3月22日)	10,732		40	6.3	73.3	7.5	17.8	17,689
110期(2022年4月20日)	11,727		40	9.6	70.7	8.1	19.4	19,559
111期(2022年5月20日)	10,575		40	△ 9.5	66.9	7.4	19.5	17,976
112期(2022年6月20日)	10,406		40	△ 1.2	66.7	7.1	18.9	18,279
113期(2022年7月20日)	11,403		40	10.0	66.7	7.3	19.0	20,234
114期(2022年8月22日)	11,983		40	5.4	65.1	7.2	18.9	21,111
115期(2022年9月20日)	11,699		40	△ 2.0	65.8	6.8	18.6	20,645
116期(2022年10月20日)	11,636		40	△ 0.2	64.7	5.9	18.6	20,570
117期(2022年11月21日)	11,691		40	0.8	67.5	6.2	16.9	20,427
118期(2022年12月20日)	10,848		40	△ 6.9	67.5	6.4	16.2	18,936
119期(2023年1月20日)	10,579		40	△ 2.1	69.7	6.8	17.7	18,861
120期(2023年2月20日)	11,353		40	7.7	68.9	6.7	17.5	20,671

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ＜フランクリン・テンプレートン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）＞

### ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第115期	(期 首) 2022年 8 月22日	円 11,983	% -	% -	% 65.1	% 7.2	% 18.9
	8 月末	11,588	△3.3		64.0	7.0	18.6
	(期 末) 2022年 9 月20日	11,739	△2.0		65.8	6.8	18.6
第116期	(期 首) 2022年 9 月20日	11,699	-		65.8	6.8	18.6
	9 月末	11,005	△5.9		64.8	6.4	18.2
	(期 末) 2022年10月20日	11,676	△0.2		64.7	5.9	18.6
第117期	(期 首) 2022年10月20日	11,636	-		64.7	5.9	18.6
	10 月末	12,089	3.9		67.4	6.2	18.0
	(期 末) 2022年11月21日	11,731	0.8		67.5	6.2	16.9
第118期	(期 首) 2022年11月21日	11,691	-		67.5	6.2	16.9
	11 月末	11,594	△0.8		66.8	6.3	16.2
	(期 末) 2022年12月20日	10,888	△6.9		67.5	6.4	16.2
第119期	(期 首) 2022年12月20日	10,848	-		67.5	6.4	16.2
	12 月末	10,825	△0.2		69.6	6.6	16.8
	(期 末) 2023年 1 月20日	10,619	△2.1		69.7	6.8	17.7
第120期	(期 首) 2023年 1 月20日	10,579	-		69.7	6.8	17.7
	1 月末	10,947	3.5		69.6	6.8	17.6
	(期 末) 2023年 2 月20日	11,393	7.7		68.9	6.7	17.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

## <フランクリン・テンプレートン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

### ○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 分 込 配 金 騰 落 中 率			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率	純 資 産 額	
		税 分	込 配	金 騰 落					
	円		円		%	%	%	百万円	
30期(2020年11月20日)	8,658		0		1.1	76.3	7.7	13.9	3,254
31期(2021年2月22日)	9,352		0		8.0	73.8	7.3	16.5	3,271
32期(2021年5月20日)	10,004		500		12.3	75.7	7.7	20.5	3,324
33期(2021年8月20日)	10,007		590		5.9	77.2	8.5	17.9	3,206
34期(2021年11月22日)	10,003		1,110		11.1	82.5	9.0	17.8	3,174
35期(2022年2月21日)	9,803		0	△	2.0	73.2	7.3	17.9	3,146
36期(2022年5月20日)	10,005		340		5.5	69.1	7.6	20.2	3,217
37期(2022年8月22日)	10,133		1,330		14.6	73.6	8.1	21.3	3,582
38期(2022年11月21日)	9,987		0	△	1.4	67.5	6.2	16.8	3,998
39期(2023年2月20日)	9,807		0	△	1.8	68.9	6.7	17.5	4,131

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

### ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第38期	(期 首) 2022年8月22日	円 10,133	% -	% -	% 73.6	% 8.1	% 21.3
	8月末	9,798	△3.3		64.0	7.0	18.6
	9月末	9,336	△7.9		64.9	6.4	18.2
	10月末	10,293	1.6		67.6	6.3	18.0
	(期 末) 2022年11月21日	9,987	△1.4		67.5	6.2	16.8
第39期	(期 首) 2022年11月21日	9,987	-		67.5	6.2	16.8
	11月末	9,905	△0.8		66.8	6.3	16.2
	12月末	9,281	△7.1		69.7	6.6	16.8
	2023年1月末	9,423	△5.6		69.9	6.8	17.7
	(期 末) 2023年2月20日	9,807	△1.8		68.9	6.7	17.5

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

## <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	M L P (※) 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
16期(2021年2月22日)	15,821		0	9.3	74.2	7.3	16.6	6,569
17期(2021年8月20日)	18,828		0	19.0	73.2	8.1	17.0	7,483
18期(2022年2月21日)	20,491		0	8.8	73.5	7.3	18.0	7,883
19期(2022年8月22日)	24,791		0	21.0	65.3	7.2	18.9	12,538
20期(2023年2月20日)	23,994		0	△3.2	69.2	6.7	17.6	12,084

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	M L P (※) 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首)	円		%	%	%	%
2022年8月22日	24,791		—	65.3	7.2	18.9
8月末	23,972		△3.3	64.0	7.0	18.6
9月末	22,842		△7.9	64.9	6.4	18.2
10月末	25,184		1.6	67.6	6.3	18.0
11月末	24,233		△2.3	67.2	6.3	16.3
12月末	22,701		△8.4	70.1	6.6	16.9
2023年1月末	23,048		△7.0	70.2	6.8	17.8
(期 末)						
2023年2月20日	23,994		△3.2	69.2	6.7	17.6

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

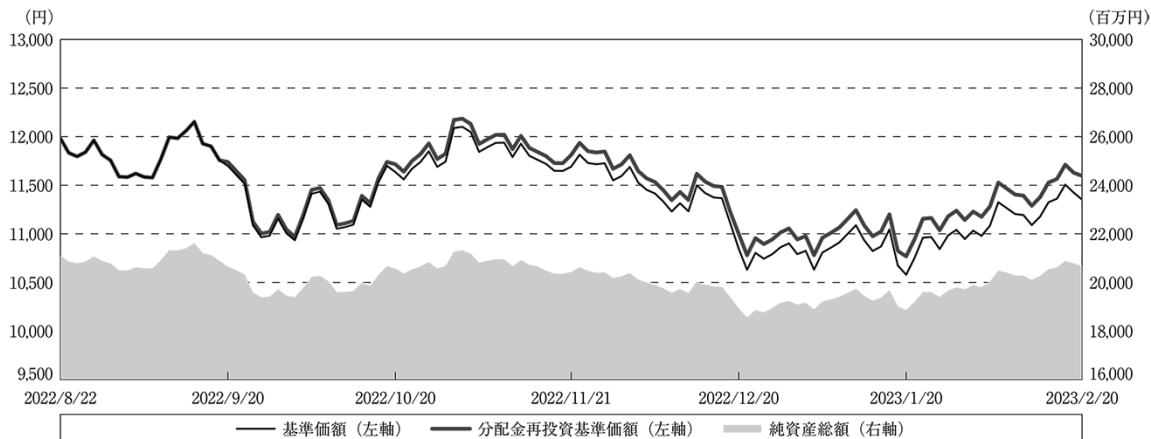
(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

## ○運用経過

### <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

#### 作成期間中の基準価額等の推移

(2022年8月23日～2023年2月20日)



第115期首：11,983円

第120期末：11,353円（既払分配金(税込み)：240円）

騰落率：△ 3.2%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2022年8月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はマイナス(分配金再投資ベース)となりました。

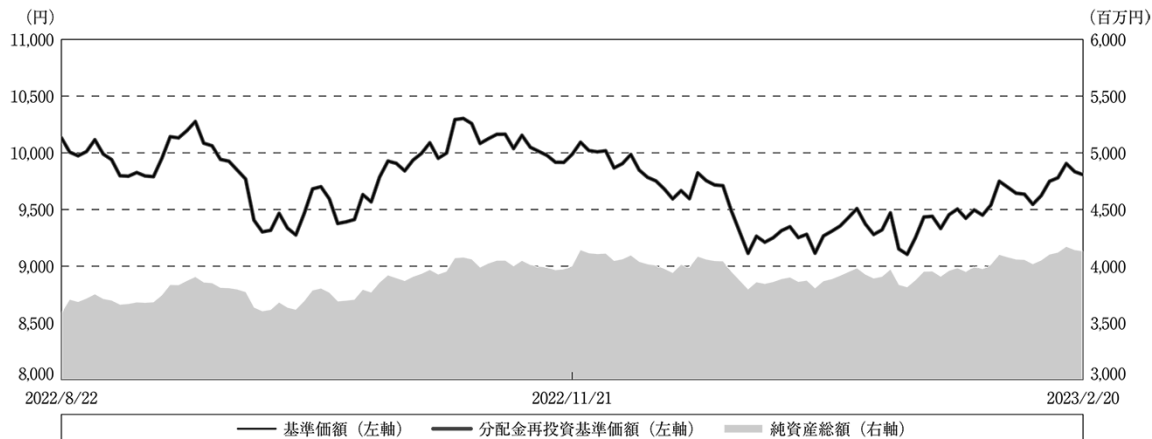
米ドル・円相場が米ドル安・円高となったことから、為替要因がマイナスとなりました。一方、株式要因による基準価額への影響は、限定的となりました。

## ○運用経過

### <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

#### 作成期間中の基準価額等の推移

（2022年8月23日～2023年2月20日）



第38期首：10,133円

第39期末：9,807円（既払分配金(税込み)：0円）

騰落率：△ 3.2%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2022年8月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス（分配金再投資ベース）となりました。

米ドル・円相場が米ドル安・円高となったことから、為替要因がマイナスとなりました。一方、株式要因による基準価額への影響は、限定的となりました。

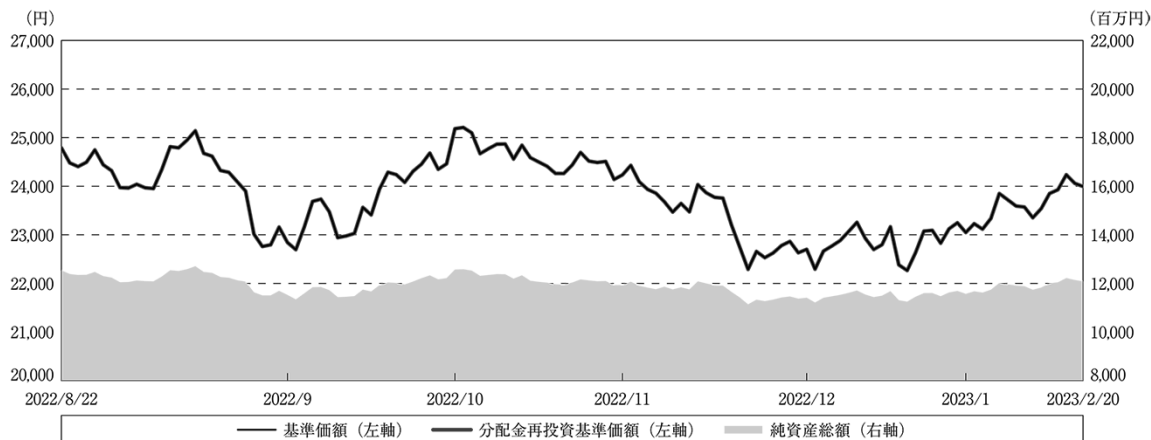


## ○運用経過

### <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

#### 期中の基準価額等の推移

（2022年8月23日～2023年2月20日）



期首：24,791円

期末：23,994円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：△ 3.2%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、期首（2022年8月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナスとなりました。

米ドル・円相場が米ドル安・円高となったことから、為替要因がマイナスとなりました。一方、株式要因による基準価額への影響は、限定的となりました。

投資環境

（2022年8月23日～2023年2月20日）

当作成期の米国株式相場は、下落しました。

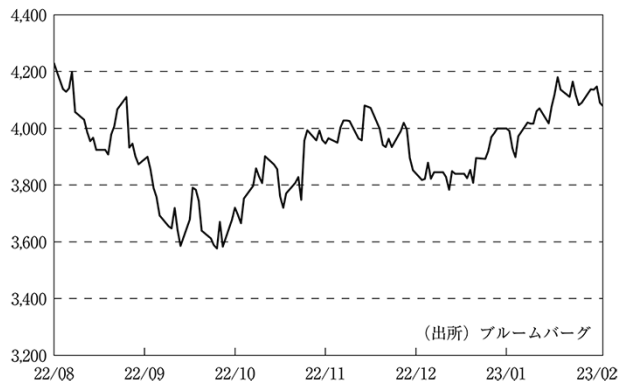
期の前半は、米連邦準備制度理事会（FRB）議長が利上げを継続する姿勢を示したことなどをを受け、株価は軟調となりました。さらに、FRBが積極的な利上げを続けるとの見方から一段の金融引き締めが米国景気の悪化を招くとの懸念が広がり、株価は下落しました。

期の半ばは、FRBが利上げペースを緩めるとの観測が浮上したことから、株価は上昇に転じました。さらに、インフレ・ピークアウトの観測から積極的な金融引き締めの長期化に対する警戒感が和らいだことから、株価は上昇しました。

その後は、FRBが利上げ幅の縮小を決定したものの、利上げを継続する姿勢を示したことから、景気悪化の懸念が改めて広がり、株価は下落しました。

期の後半は、インフレ上昇率が鈍化し、FRBが利上げ幅を縮小するとの見方が広がったことから、株価は上昇しました。

米国S&P 500指数の推移



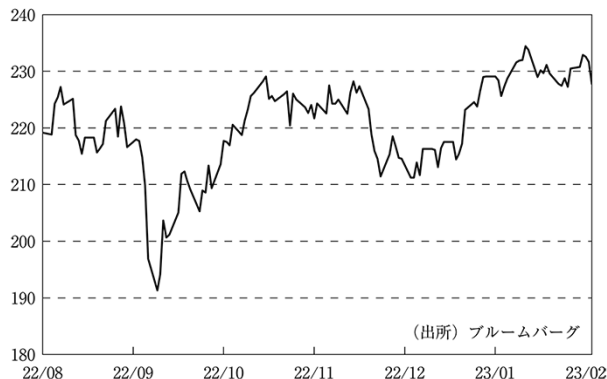
当作成期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、上昇しました。

期の前半は、世界の主要中央銀行による大幅利上げが景気を冷やし、エネルギー需要が伸び悩むとの見方などを背景に、MLP市場は下落しました。その後は、FRBが利上げ幅を縮小するとの観測が浮上し、大幅な利上げの継続に対する過度の警戒感が後退したことなどから、MLP市場は上昇に転じました。

期の半ばは、中国でのゼロコロナ政策によりエネルギー需要の伸び悩みが懸念されたことなどから、原油価格が軟調となる中、MLP市場は上値の重い展開となりました。さらに、FRBの利上げ継続で米国景気が悪化すると懸念が改めて広がったことなどから、MLP市場は軟調となりました。

期の後半は、FRBによる金融引き締めの長期化に対する懸念が和らいだことや、中国の経済活動の正常化で原油需要が回復すると見方が広がったことなどから、MLP市場は上昇しました。

アレリアンMLP指数の推移



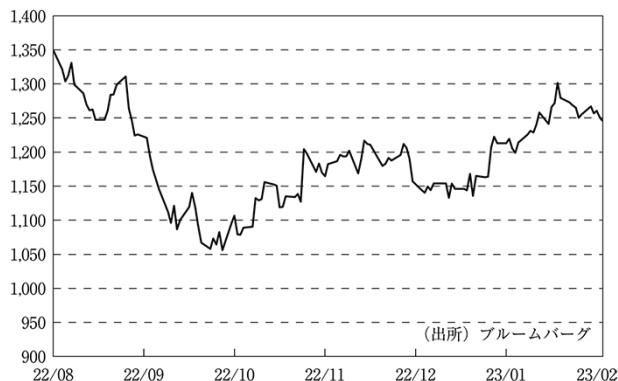
当作成期のリート市場は、下落しました。

期の前半は、世界的なインフレ圧力の根強さが意識されたことや、FRBによる利上げ継続の見方が強まり、米国国債利回りが上昇したことなどから、リート市場は下落しました。

期の半ばは、FRBが利上げペースを緩めるとの期待から米国国債利回りが低下する中、リート市場は上昇しました。その後は、FRBが利上げ幅の縮小を決定したものの、利上げを継続する姿勢を示したことから、リート市場は軟調となりました。

期の後半は、FRBによる利上げペースが鈍化するとの観測が広がり、米国国債利回りが低下したことなどから、リート市場は上昇しました。

MSCI US REIT指数の推移



当作成期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。

期の前半は、FRBが積極的な金融引き締め姿勢を見せる一方で、日銀が大規模な金融緩和策を維持したことから、日米の金融政策の方向性の違いが意識される中、米ドル買い・円売りが優勢となりました。その後も、FRBが積極的な利上げを続けるとの見方が根強い中、米ドル買い・円売りが進みました。

期の半ばは、日本政府・日銀による米ドル売り・円買いの為替介入が見られたことや、

FRBが利上げペースを緩めるとの観測が浮上したことなどから、米ドル売り・円買いが優勢となりました。日銀が長短金利操作（イールドカーブ・コントロール=YCC）で長期金利の上限引き上げを決定したことを受けて、日銀の大規模な金融緩和策が修正され、日米金利差が縮小するとの思惑が浮上したことなどから、米ドル売り・円買いが強まりました。

期の後半は、FRBによる利上げペースが一段と鈍化するとの見方が強まったことから、米ドル売り・円買いが優勢となりました。その後は、堅調な米国雇用情勢などを背景に、米ドル買い・円売りが優勢となりました。

米ドル/円レートの推移



## <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型) >

### 当ファンドのポートフォリオ

(2022年8月23日～2023年2月20日)

当ファンドは、主に「フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。また、外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

## <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） / （3ヵ月決算型） / （年2回決算型）>

### 分配金

（2022年8月23日～2023年2月20日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

### ○分配原資の内訳

#### <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
	2022年8月23日～ 2022年9月20日	2022年9月21日～ 2022年10月20日	2022年10月21日～ 2022年11月21日	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 0.341%	40 0.343%	40 0.341%	40 0.367%	40 0.377%	40 0.351%
当期の収益	10	—	40	12	—	40
当期の収益以外	29	40	—	27	40	—
翌期繰越分配対象額	3,845	3,806	3,809	3,782	3,743	3,751

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

#### <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第38期	第39期
	2022年8月23日～ 2022年11月21日	2022年11月22日～ 2023年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	— —%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	367	403

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第20期
	2022年8月23日～ 2023年2月20日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	13,994

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型) >

## ○今後の運用方針

---

当ファンドは米国の株式、MLP、リートへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行う方針です。

# <フランクリン・テンプレートン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

## ○ 1万口当たりの費用明細

（2022年8月23日～2023年2月20日）

項 目	第115期～第120期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	円 108 ( 53 ) ( 53 ) ( 2 )	% 0.954 (0.466) (0.466) (0.022)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率  委託した資金の運用の対価  交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 証 券 ) ( M L P )	1 ( 1 ) ( 0 ) ( 0 )	0.008 (0.007) (0.001) (0.001)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 証 券 ) ( M L P )	0 ( 0 ) ( 0 ) ( 0 )	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 等 費 用 ) ( そ の 他 1 ) ( そ の 他 2 ) ( そ の 他 3 )	10 ( 0 ) ( 0 ) ( 1 ) ( 5 ) ( 4 ) ( 0 )	0.086 (0.004) (0.003) (0.005) (0.042) (0.032) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用  印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等（△の場合 は、未払費用の繰戻し） 権利処理に伴う費用（外国税額分も含む）  金銭信託預入に係る手数料等
合 計	119	1.048	
作成期間の平均基準価額は、11,341円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

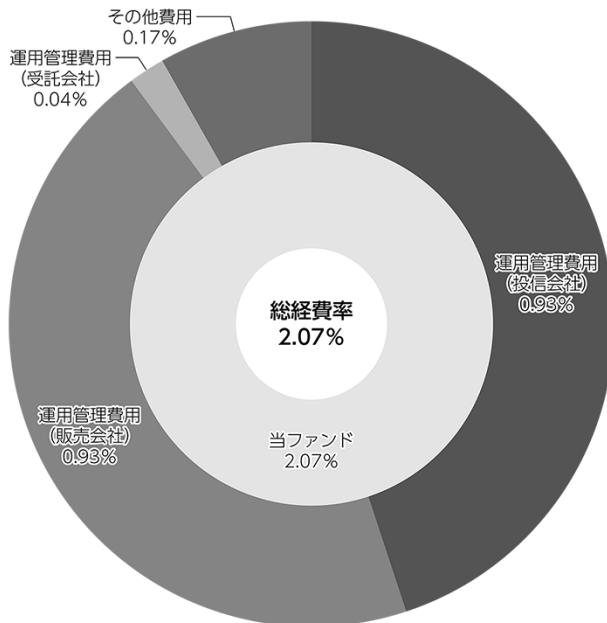
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.07%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

# <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

## ○1万口当たりの費用明細

(2022年8月23日～2023年2月20日)

項 目	第38期～第39期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	92 ( 45 ) ( 45 ) ( 2 )	% ( 0.466 ) ( 0.466 ) ( 0.022 )	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率  委託した資金の運用の対価  交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 証 券 ) ( M L P )	1 ( 1 ) ( 0 ) ( 0 )	0.008 ( 0.007 ) ( 0.001 ) ( 0.001 )	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 証 券 ) ( M L P )	0 ( 0 ) ( 0 ) ( 0 )	0.000 ( 0.000 ) ( 0.000 ) ( 0.000 )	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 等 費 用 ) ( そ の 他 1 ) ( そ の 他 2 ) ( そ の 他 3 )	9 ( 0 ) ( 0 ) ( 1 ) ( 4 ) ( 3 ) ( 0 )	0.091 ( 0.004 ) ( 0.004 ) ( 0.008 ) ( 0.043 ) ( 0.033 ) ( 0.000 )	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用  印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等（△の場合 は、未払費用の繰戻し） 権利処理に伴う費用（外国税額分も含む）  金銭信託預入に係る手数料等
合 計	102	1.053	
作成期間の平均基準価額は、9,672円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

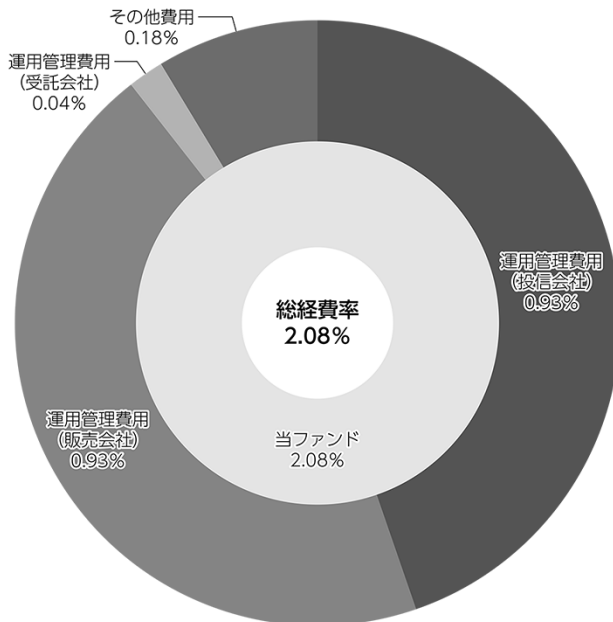
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.08%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

# <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

## ○1万口当たりの費用明細

(2022年8月23日～2023年2月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	226 (110) (110) ( 5)	0.954 (0.466) (0.466) (0.022)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率  委託した資金の運用の対価  交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 証 券 ) ( M L P )	2 ( 2 ) ( 0 ) ( 0 )	0.008 (0.007) (0.001) (0.001)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 証 券 ) ( M L P )	0 ( 0 ) ( 0 ) ( 0 )	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 等 費 用 ) ( そ の 他 1 ) ( そ の 他 2 ) ( そ の 他 3 )	20 ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 9 ) ( 8 ) ( 0 )	0.084 (0.004) (0.003) (0.005) (0.040) (0.032) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用  印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等(△の場合には、未払費用の繰戻し) 権利処理に伴う費用(外国税額分も含む)  金銭信託預入に係る手数料等
合 計	248	1.046	
期中の平均基準価額は、23,663円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

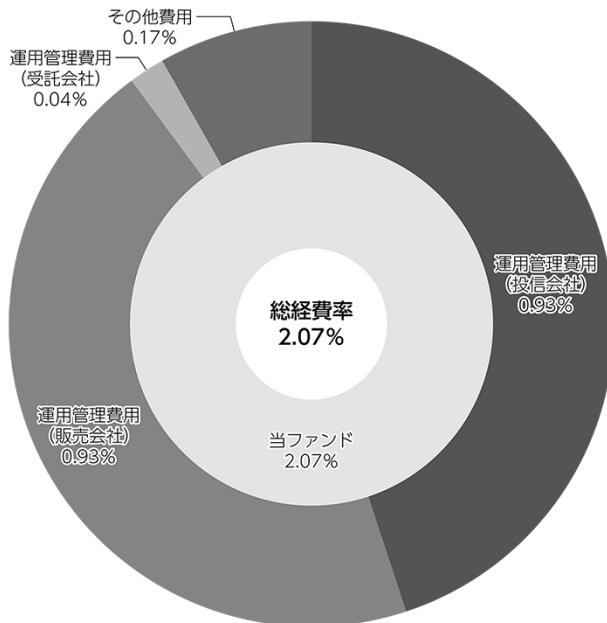
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.07%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年8月23日～2023年2月20日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

#### <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

銘	柄	第115期～第120期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド		873,711	2,479,980	858,120	2,464,850

(注) 単位未満は切捨て。

#### <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

銘	柄	第38期～第39期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド		277,416	803,868	217,549	640,254

(注) 単位未満は切捨て。

#### <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

銘	柄	設 定			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド		558,998	1,599,709	612,145	1,755,911

(注) 単位未満は切捨て。

## ○株式売買比率

(2022年8月23日～2023年2月20日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

#### <フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

項 目	第115期～第120期
	フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	20,732,252千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	69,366,105千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.30

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

#### <フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

項 目	第38期～第39期
	フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	20,717,686千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	69,366,105千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.30

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

#### <フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

項 目	当 期
	フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	20,708,428千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	69,366,105千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.30

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年8月23日～2023年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2022年8月23日～2023年2月20日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年8月23日～2023年2月20日)

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

該当事項はございません。



## ○組入資産の明細

(2023年2月20日現在)

### 親投資信託残高

#### <フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

銘柄	第114期末	第120期末	
	口数	口数	評価額
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド	千口 7,170,957	千口 7,186,548	千円 20,777,030

(注) 単位未満は切捨て。

#### <フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

銘柄	第37期末	第39期末	
	口数	口数	評価額
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド	千口 1,375,704	千口 1,435,571	千円 4,150,380

(注) 単位未満は切捨て。

#### <フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド	千口 4,272,610	千口 4,219,462	千円 12,198,889

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

# <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

## ○投資信託財産の構成

(2023年2月20日現在)

項 目	第120期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド	20,777,030	99.9
コール・ローン等、その他	16,986	0.1
投資信託財産総額	20,794,016	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（110,343,150千円）の投資信託財産総額（111,725,191千円）に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=134.45円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末	第119期末	第120期末
	2022年9月20日現在	2022年10月20日現在	2022年11月21日現在	2022年12月20日現在	2023年1月20日現在	2023年2月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	20,895,294,316	20,686,287,212	20,544,657,122	19,049,505,495	18,970,199,274	20,794,016,209
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド(譲渡)	20,748,560,528	20,672,561,630	20,532,624,480	19,037,432,913	18,964,230,817	20,777,030,203
未収入金	146,733,788	13,725,582	12,032,642	12,072,582	5,968,457	16,986,006
(B) 負債	249,612,465	116,235,317	117,148,912	112,777,091	108,858,823	122,688,345
未払収益分配金	70,588,825	70,709,919	69,894,196	69,825,152	71,317,779	72,834,172
未払解約金	146,733,788	13,725,582	12,032,642	12,072,582	5,968,457	16,986,006
未払信託報酬	31,862,383	31,382,507	34,776,948	30,494,580	31,178,729	32,468,057
その他未払費用	427,469	417,309	445,126	384,777	393,858	400,110
(C) 純資産総額(A-B)	20,645,681,851	20,570,051,895	20,427,508,210	18,936,728,404	18,861,340,451	20,671,327,864
元本	17,647,206,458	17,677,479,954	17,473,549,224	17,456,288,032	17,829,444,828	18,208,543,145
次期繰越損益金	2,998,475,393	2,892,571,941	2,953,958,986	1,480,440,372	1,031,895,623	2,462,784,719
(D) 受益権総口数	17,647,206,458口	17,677,479,954口	17,473,549,224口	17,456,288,032口	17,829,444,828口	18,208,543,145口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,699円	11,636円	11,691円	10,848円	10,579円	11,353円

<注記事項>

元本の状況

当作成期首元本額

17,617,007,545円

当作成期中追加設定元本額

2,189,509,337円

当作成期中一部解約元本額

1,597,973,737円

# <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

## ○損益の状況

項 目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
	2022年8月23日～ 2022年9月20日	2022年9月21日～ 2022年10月20日	2022年10月21日～ 2022年11月21日	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 392,252,810	3,893,423	195,448,467	△1,367,395,959	△ 375,532,351	1,485,716,460
売買益	5,819,508	26,185,896	204,119,007	3,269,236	665,663	1,500,218,849
売買損	△ 398,072,318	△ 22,292,473	△ 8,670,540	△1,370,665,195	△ 376,198,014	△ 14,502,389
(B) 信託報酬等	△ 32,289,852	△ 31,799,816	△ 35,222,074	△ 30,879,357	△ 31,572,587	△ 32,868,167
(C) 当期繰越益金(A+B)	△ 424,542,662	△ 27,906,393	160,226,393	△1,398,275,316	△ 407,104,938	1,452,848,293
(D) 前期繰越損益金	4,279,748,471	3,724,296,305	3,543,039,930	3,576,725,058	2,098,476,114	1,603,978,609
(E) 追加信託差損益金	△ 786,141,591	△ 733,108,052	△ 679,413,141	△ 628,184,218	△ 588,157,774	△ 521,208,011
(配当等相当額)	( 2,558,726,666)	( 2,638,507,162)	( 2,654,358,215)	( 2,710,795,115)	( 2,871,037,317)	( 3,051,013,740)
(売買損益相当額)	(△3,344,868,257)	(△3,371,615,214)	(△3,333,771,356)	(△3,338,979,333)	(△3,459,195,091)	(△3,572,221,751)
(F) 計(C+D+E)	3,069,064,218	2,963,281,860	3,023,853,182	1,550,265,524	1,103,213,402	2,535,618,891
(G) 収益分配金	△ 70,588,825	△ 70,709,919	△ 69,894,196	△ 69,825,152	△ 71,317,779	△ 72,834,172
次期繰越損益金(F+G)	2,998,475,393	2,892,571,941	2,953,958,986	1,480,440,372	1,031,895,623	2,462,784,719
追加信託差損益金	△ 786,141,591	△ 733,108,052	△ 679,413,141	△ 628,184,218	△ 588,157,774	△ 521,208,011
(配当等相当額)	( 2,559,484,819)	( 2,638,763,462)	( 2,654,973,532)	( 2,711,139,221)	( 2,871,387,243)	( 3,052,521,925)
(売買損益相当額)	(△3,345,626,410)	(△3,371,871,514)	(△3,334,386,673)	(△3,339,323,439)	(△3,459,545,017)	(△3,573,729,936)
分配準備積立金	4,227,610,646	4,089,519,445	4,002,268,942	3,892,354,602	3,802,303,533	3,777,973,934
繰越損益金	△ 442,993,662	△ 463,839,452	△ 368,896,815	△1,783,730,012	△2,182,250,136	△ 793,981,204

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	18,451,000	0	75,856,044	22,309,265	0	86,232,481
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	2,559,484,819	2,638,763,462	2,654,973,532	2,711,139,221	2,871,387,243	3,052,521,925
(D) 分配準備積立金	4,279,748,471	4,160,229,364	3,996,307,094	3,939,870,489	3,873,621,312	3,764,575,625
分配対象収益額(A+B+C+D)	6,857,684,290	6,798,992,826	6,727,136,670	6,673,318,975	6,745,008,555	6,903,330,031
(1万口当たり収益分配対象額)	( 3,885)	( 3,846)	( 3,849)	( 3,822)	( 3,783)	( 3,791)
収益分配金	70,588,825	70,709,919	69,894,196	69,825,152	71,317,779	72,834,172
(1万口当たり収益分配金)	( 40)	( 40)	( 40)	( 40)	( 40)	( 40)

## <フランクリン・テンプレートン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

### ○分配金のお知らせ

	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
1万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	40円

#### ◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

#### ◇分配金を再投資する場合

お手続き分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

#### ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

#### ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

### <お知らせ>

#### <主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドならびにマザーファンドのファンド名称変更に伴う所要の約款変更を行いました。

（変更日：2022年11月22日）

# <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

## ○投資信託財産の構成

(2023年2月20日現在)

項 目	第39期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド	4,150,380	100.0
コール・ローン等、その他	156	0.0
投資信託財産総額	4,150,536	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（110,343,150千円）の投資信託財産総額（111,725,191千円）に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=134.45円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第38期末	第39期末
	2022年11月21日現在	2023年2月20日現在
	円	円
(A) 資産	4,023,844,107	4,150,536,884
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	4,017,154,350	4,150,380,607
未収入金	6,689,757	156,277
(B) 負債	25,238,433	19,473,691
未払解約金	6,689,757	156,277
未払信託報酬	18,269,698	18,977,085
その他未払費用	278,978	340,329
(C) 純資産総額(A－B)	3,998,605,674	4,131,063,193
元本	4,003,721,020	4,212,242,682
次期繰越損益金	△ 5,115,346	△ 81,179,489
(D) 受益権総口数	4,003,721,020口	4,212,242,682口
1万円当たり基準価額(C/D)	9,987円	9,807円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 3,535,250,569円

当作成期中追加設定元本額 812,354,935円

当作成期中一部解約元本額 135,362,822円

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は81,179,489円であります。

# <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

## ○損益の状況

項 目	第38期	第39期
	2022年8月23日～ 2022年11月21日	2022年11月22日～ 2023年2月20日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	△30,648,333	△ 50,008,261
売買益	1,470,389	1,452,824
売買損	△32,118,722	△ 51,461,085
(B) 信託報酬等	△18,548,676	△ 19,317,414
(C) 当期損益金(A+B)	△49,197,009	△ 69,325,675
(D) 前期繰越損益金	64,493,356	15,145,343
(E) 追加信託差損益金	△20,411,693	△ 26,999,157
(配当等相当額)	( 68,069,325)	( 77,157,028)
(売買損益相当額)	(△88,481,018)	(△104,156,185)
(F) 計(C+D+E)	△ 5,115,346	△ 81,179,489
(G) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(F+G)	△ 5,115,346	△ 81,179,489
追加信託差損益金	△20,411,693	△ 26,999,157
(配当等相当額)	( 68,710,549)	( 77,476,314)
(売買損益相当額)	(△89,122,242)	(△104,475,471)
分配準備積立金	78,573,282	92,580,309
繰越損益金	△63,276,935	△146,760,641

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

(注) 第38期計算期間末における費用控除後の配当等収益(14,079,926円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(68,710,549円)および分配準備積立金(64,493,356円)より分配対象収益は147,283,831円(10,000口当たり367円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第39期計算期間末における費用控除後の配当等収益(14,782,692円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(77,476,314円)および分配準備積立金(77,797,617円)より分配対象収益は170,056,623円(10,000口当たり403円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

## <お知らせ>

### <主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドならびにマザーファンドのファンド名称変更に伴う所要の約款変更を行いました。

(変更日：2022年11月22日)

# <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

## ○投資信託財産の構成

(2023年2月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド	12,198,889	99.6
コール・ローン等、その他	50,315	0.4
投資信託財産総額	12,249,204	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(110,343,150千円)の投資信託財産総額(111,725,191千円)に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=134.45円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年2月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	12,249,204,306
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	12,198,889,143
未収入金	50,315,163
(B) 負債	165,188,937
未払解約金	50,315,163
未払信託報酬	113,559,216
その他未払費用	1,314,558
(C) 純資産総額(A-B)	12,084,015,369
元本	5,036,226,378
次期繰越損益金	7,047,788,991
(D) 受益権総口数	5,036,226,378口
1万円当たり基準価額(C/D)	23,994円

<注記事項>

元本の状況

期首元本額

期中追加設定元本額 5,057,887,467円

期中一部解約元本額 670,463,434円

期中一部解約元本額 692,124,523円

## ○損益の状況 (2022年8月23日~2023年2月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 226,670,025
売買益	53,085,265
売買損	△ 279,755,290
(B) 信託報酬等	△ 114,873,774
(C) 当期損益金(A+B)	△ 341,543,799
(D) 前期繰越損益金	3,329,819,083
(E) 追加信託差損益金	4,059,513,707
(配当等相当額)	( 3,554,882,468)
(売買損益相当額)	( 504,631,239)
(F) 計(C+D+E)	7,047,788,991
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	7,047,788,991
追加信託差損益金	4,059,513,707
(配当等相当額)	( 3,557,813,315)
(売買損益相当額)	( 501,700,392)
分配準備積立金	3,416,706,545
繰越損益金	△ 428,431,261

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(86,887,462円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,631,082,446円)および分配準備積立金(3,329,819,083円)より分配対象収益は7,047,788,991円(10,000口当たり13,994円)ですが、当期に分配した金額はありません。

## <フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

### <お知らせ>

#### <主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドならびにマザーファンドのファンド名称変更に伴う所要の約款変更を行いました。

（変更日：2022年11月22日）



# フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド

旧名称：LM・アメリカ高配当株マザーファンド

## 運用状況のご報告

第10期 決算日 2023年2月20日

(計算期間：2022年2月22日～2023年2月20日)

### － 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド」の第10期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"><li>主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資します。</li><li>主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、主に各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオを構築します。</li><li>外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</li></ol>
主 要 運 用 対 象	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式の投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	投資信託証券組入比率	MLP(※)組入比率	純資産額
	円	騰落率				
6期(2019年2月20日)	16,207	12.7	67.2	13.6	15.3	73,911
7期(2020年2月20日)	19,404	19.7	74.1	10.5	12.5	109,594
8期(2021年2月22日)	18,368	△5.3	73.4	7.2	16.5	100,889
9期(2022年2月21日)	24,242	32.0	72.8	7.3	17.8	79,904
10期(2023年2月20日)	28,911	19.3	68.6	6.7	17.4	111,466

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	投資信託証券組入比率	MLP(※)組入比率
	円	騰落率			
(期首) 2022年2月21日	24,242	—	72.8	7.3	17.8
2月末	24,588	1.4	74.0	7.5	17.7
3月末	27,290	12.6	72.7	7.9	18.4
4月末	26,976	11.3	69.0	8.1	19.1
5月末	27,474	13.3	66.4	7.4	19.2
6月末	26,730	10.3	66.8	7.3	19.0
7月末	28,302	16.7	66.3	7.4	19.0
8月末	28,625	18.1	64.0	7.0	18.6
9月末	27,322	12.7	64.7	6.4	18.2
10月末	30,164	24.4	67.4	6.2	18.0
11月末	29,075	19.9	66.8	6.3	16.2
12月末	27,291	12.6	69.6	6.6	16.8
2023年1月末	27,752	14.5	69.6	6.8	17.6
(期末) 2023年2月20日	28,911	19.3	68.6	6.7	17.4

(注) 騰落率は期首比です。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

## ○運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2022年2月22日～2023年2月20日)



### ○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことから、為替要因がプラスとなりました。株式要因についても、主に保有株式からの配当を手堅く確保したことを背景に、プラスとなりました。

当期の米国株式相場は、下落しました。

期の前半は、インフレ抑制のために米連邦準備制度理事会（FRB）が金融引き締めペースを速めるとの見方が広がったことなどから、株価は下落しました。さらに、FRBの金融引き締めが景気後退を招くとの警戒感から、売り圧力が強まる展開となりました。

期の半ばは、FRBの利上げペース加速に対する過度の警戒感が和らいだことから、株価は反発しました。その後は、FRBが利上げを継続するとの見方が改めて広がったことから、株価は下落しました。

期の後半は、インフレ・ピークアウトの観測から積極的な金融引き締めの長期化に対する警戒感が和らいだことから、株価は上昇しました。さらに、インフレ率の鈍化を受けて、FRBが利上げ幅を縮小するとの見方が広がったことから、株価の上昇が続きました。

当期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、上昇しました。

期の前半は、原油や天然ガスなどのエネルギー価格が堅調となる中、MLP市場は上昇しました。その後は、FRBによる積極的な金融引き締めにより米国景気が冷え込むとの警戒感が広がったことなどから、エネルギー価格が反落する中、MLP市場は下落しました。

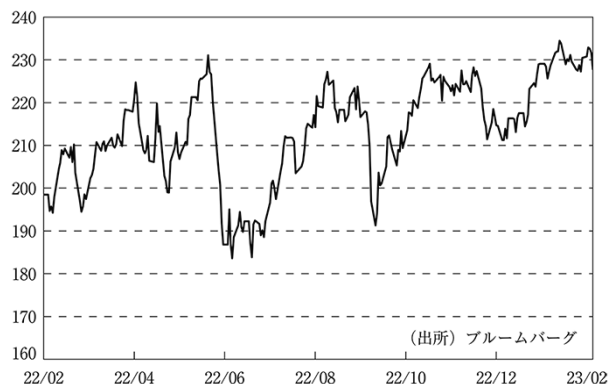
期の半ばは、FRBによる利上げペースの鈍化が意識され、株式市場全体が上昇する中、MLP市場は堅調となりました。その後は、世界の主要中央銀行による大幅な利上げが景気を冷やし、エネルギー需要が伸び悩むとの見方などを背景に、MLP市場は一時下落しましたが、底堅い動きとなりました。

期の後半は、中国でのゼロコロナ政策によりエネルギー需要の伸び悩みが懸念されたことなどから、原油価格が軟調となる中、MLP市場は上値の重い展開となりました。その後は、FRBによる金融引き締めへの懸念が和らいだことや、中国の経済活動の正常化で原油需要が回復するとの見方が広がったことなどから、MLP市場は上昇しました。

米国S&P 500指数の推移



アレリアンMLP指数の推移



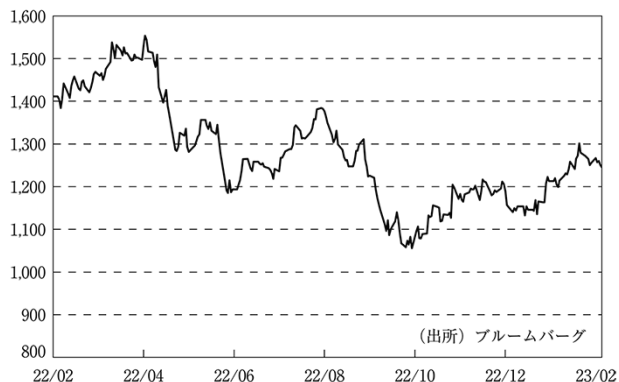
当期のリート市場は、下落しました。

期の前半は、ウクライナとロシアとの停戦交渉が進展するとの期待が高まり、リスク回避姿勢が和らいだことなどから、リート市場は上昇しました。その後は、FRBによる積極的な金融引き締めへの警戒感を背景に、リート市場は軟調となりました。

期の半ばは、FRBによる利上げペースの鈍化が意識され、米国国債利回りが低下する中、リート市場は上昇しました。その後は、世界的なインフレ圧力の根強さが意識されたことや、FRBによる利上げ継続の見方が強まり、米国国債利回りが上昇したことなどから、リート市場は下落しました。

期の後半は、FRBが利上げペースを緩めるとの期待から米国国債利回りが低下する中、リート市場は上昇しました。その後も、FRBによる利上げペースが鈍化すると観測を背景に、リート市場は堅調となりました。

MSCI US REIT指数の推移



当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、FRBが金融引き締めペースを加速すると観測が広がった一方で、日銀が金融緩和策を維持する姿勢を継続していることから、日米の金融政策の方向性の違いが意識される中、米ドル買い・円売り優勢の展開が続きました。

期の半ばは、米ドル売り・円買いが優勢となる場面も見られましたが、FRBが積極的な金融引き締め姿勢を見せる一方で、日銀が大規模な金融緩和策を維持したことから、日米の金融政策の方向性の違いが引き続き意識される中、米ドル買い・円売りが優勢となりました。

期の後半は、日本政府・日銀による米ドル売り・円買いの為替介入が見られたことや、日銀が長短金利操作（イールドカーブ・コントロール=YCC）で長期金利の上限引き上げを決定したことを受けて、日銀の大規模な金融緩和策が修正され、日米金利差が縮小すると思惑が浮上したことから、米ドル売り・円買いが強まりました。その後も、FRBによる利上げペースが鈍化すると見方から、米ドルは対円で上値の重い展開となりました。

米ドル/円レートの推移



## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

## ○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式、MLP、リートへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2022年2月22日～2023年2月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円	%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	( 3 )	( 0.010)	
(投 資 証 券)	( 0 )	( 0.001)	
(M L P)	( 0 )	( 0.001)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	( 0 )	( 0.000)	
(投 資 証 券)	( 0 )	( 0.000)	
(M L P)	( 0 )	( 0.000)	
(c) そ の 他 費 用	8	0.030	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等(△の場 合は、未払費用の組戻し) 権利処理に伴う費用(外国税額分も含む)  金銭信託預入に係る手数料等
(保 管 費 用)	( 3 )	( 0.010)	
(そ の 他 1)	(△ 5)	(△0.019)	
(そ の 他 2)	( 11)	( 0.038)	
(そ の 他 3)	( 0 )	( 0.000)	
合 計	11	0.042	
期中の平均基準価額は、27,632円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年2月22日～2023年2月20日)

### 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		25,565 (△ 10)	140,428 ( 4,443)	10,597	54,615

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( ) 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付		
	口 数	金 額	口 数	金 額	
外	アメリカ	百口	千米ドル	百口	千米ドル
	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	51	758	12	240
	AMERICAN TOWER CORP	79	1,659	7	190
	APARTMENT INCOME REIT CO	84	298	20	109
	CROWN CASTLE INC	9	123	2	40
	DUKE REALTY CORP	—	—	408	2,100
	EQUINIX INC	8	534	2	170
	EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	44	285	10	81
	GAMING AND LEISURE PROPERTIE	550	2,546	16	76
	GLOBAL MEDICAL REIT INC	2,458	2,518	—	—
国	PROLOGIS INC	31	352	7	114
	SBA COMMUNICATIONS CORP	58	1,685	2	90
	WEYERHAEUSER CO	24	74	11	44
	小 計	3,396	10,838	503	3,258

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

## MLP

外 国	アメリカ	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		百口	千米ドル	百口	千米ドル
		6,212	12,976	4,432	9,113
		(△3,308)	(△4,443)	(—)	(956)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( ) 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2022年2月22日～2023年2月20日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	26,681,268千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	64,844,264千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.41

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年2月22日～2023年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。



○組入資産の明細

(2023年2月20日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ACTIVISION BLIZZARD INC	693	1,144	8,876	1,193,412	コミュニケーション・サービス
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	240	299	8,373	1,125,803	素材
AMGEN INC	318	342	8,234	1,107,134	ヘルスケア
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	1,256	1,744	12,463	1,675,697	金融
APPLE INC	2,690	2,049	31,257	4,202,570	情報技術
ARES CAPITAL CORP	1,718	4,156	8,180	1,099,839	金融
BANK OF AMERICA CORP	2,577	4,122	14,574	1,959,482	金融
BLACKSTONE INC	2,889	3,096	28,961	3,893,918	金融
BLUE OWL CAPITAL INC	—	5,000	6,761	909,060	金融
BOSTON SCIENTIFIC CORP	224	241	2,731	367,240	ヘルスケア
BROADCOM INC	—	383	22,866	3,074,399	情報技術
BROADCOM INC	144	—	—	—	情報技術
CME GROUP INC	162	366	6,916	929,972	金融
CISCO SYSTEMS INC	1,884	1,949	9,899	1,330,952	情報技術
COCA-COLA COMPANY	1,834	2,121	12,755	1,714,958	生活必需品
CONOCOPHILLIPS	—	366	3,810	512,360	エネルギー
DTE ENERGY COMPANY	—	890	10,263	1,379,933	公益事業
DTE ENERGY CO	1,817	—	—	—	公益事業
DT MIDSTREAM INC	1,065	1,142	5,915	795,276	エネルギー
DANAHER CORP	—	427	10,957	1,473,191	ヘルスケア
DANAHER CORP	59	—	—	—	ヘルスケア
DANAHER CORP	28	33	4,398	591,313	ヘルスケア
EMERSON ELECTRIC CO	544	679	5,805	780,580	資本財・サービス
HUNTSMAN CORP	1,464	2,379	7,296	981,022	素材
INTEL CORP	1,365	—	—	—	情報技術
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	561	957	10,259	1,379,422	金融
JPMORGAN CHASE & CO	1,015	1,266	18,019	2,422,726	金融
JOHNSON & JOHNSON	427	675	10,838	1,457,238	ヘルスケア
KKR & CO INC	2,699	2,893	20,017	2,691,325	金融
KIMBERLY-CLARK CORP	537	651	8,289	1,114,477	生活必需品
KINDER MORGAN INC	6,429	6,889	12,215	1,642,365	エネルギー
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	—	194	4,151	558,234	資本財・サービス
LOCKHEED MARTIN CORP	178	240	11,453	1,539,878	資本財・サービス
MERCK & CO. INC.	1,511	1,618	17,727	2,383,412	ヘルスケア
MICROSOFT CORP	1,236	1,305	33,691	4,529,792	情報技術
NEXTERA ENERGY INC	1,270	1,829	13,918	1,871,305	公益事業
NEXTERA ENERGY PARTNERS LP	634	914	6,539	879,174	公益事業
GEN DIGITAL INC	1,853	—	—	—	情報技術
ORACLE CORP	1,263	1,900	16,591	2,230,679	情報技術
OTIS WORLDWIDE CORP	836	1,652	14,002	1,882,616	資本財・サービス
PPL CORP	—	1,326	3,820	513,626	公益事業
PAYCHEX INC	433	464	5,333	717,068	情報技術
PFIZER INC	2,916	3,904	16,872	2,268,480	ヘルスケア
PROCTER & GAMBLE CO/THE	760	898	12,582	1,691,668	生活必需品
PROGRESSIVE CORP	47	—	—	—	金融
QUALCOMM INC	1,065	1,041	13,307	1,789,180	情報技術
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	1,148	1,376	13,971	1,878,486	資本財・サービス
SEMPRA ENERGY	277	528	8,379	1,126,584	公益事業

銘柄	株数	株数	当 期 末		業 種 等
			評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
STANLEY BLACK & DECKER INC	646	396	3,536	475,533	資本財・サービス
TEXAS INSTRUMENTS INC	294	391	6,866	923,259	情報技術
TRINITY CAPITAL INC	2,401	1,876	2,646	355,797	金融
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B	2,091	—	—	—	金融
UNION PACIFIC CORP	—	505	10,180	1,368,740	資本財・サービス
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	227	418	7,661	1,030,036	資本財・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	1,358	1,774	7,135	959,407	コミュニケーション・サービス
PARAMOUNT GLOBAL A (PFD)	1,428	1,529	5,061	680,502	コミュニケーション・サービス
WILLIAMS COS INC	5,982	7,114	22,239	2,990,065	エネルギー
合 計	株 数 ・ 金 額	株 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
	銘柄数<比率>	49	50	568,606	76,449,208
				—	<68.6%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

## 外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	当 期 末		比 率
			評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円	%
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	540	579	9,357	1,258,170	1.1
AMERICAN TOWER CORP	346	418	8,789	1,181,776	1.1
APARTMENT INCOME REIT CO	905	968	3,819	513,500	0.5
CROWN CASTLE INC	100	107	1,505	202,403	0.2
DUKE REALTY CORP	408	—	—	—	—
EQUINIX INC	104	109	7,867	1,057,835	0.9
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	465	498	3,582	481,696	0.4
GAMING AND LEISURE PROPERTIE	737	1,270	6,693	899,958	0.8
GLOBAL MEDICAL REIT INC	—	2,458	2,642	355,263	0.3
PROLOGIS INC	326	349	4,385	589,572	0.5
SBA COMMUNICATIONS CORP	119	175	4,927	662,516	0.6
WEYERHAEUSER CO	489	502	1,618	217,624	0.2
合 計	口 数 ・ 金 額	口 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
	銘柄数<比率>	11	11	55,190	7,420,318
				—	<6.7%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

## MLP

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円	
CROSSAMERICA PARTNERS LP	3,102	3,295	7,147	961,043	
ENERGY TRANSFER LP	26,948	28,879	37,168	4,997,254	
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	11,437	12,257	32,334	4,347,429	
MPLX LP	2,908	3,478	12,143	1,632,657	
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	4,959	5,313	28,328	3,808,724	
PBF LOGISTICS LP	2,933	—	—	—	
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A	10,349	11,090	14,861	1,998,169	
RATTLER MIDSTREAM PARTNERS	3,385	—	—	—	
SUNOCO LP	2,523	2,703	12,563	1,689,123	
合 計	口 数 ・ 金 額	68,548	67,019	144,547	19,434,403
	銘柄数 < 比率 >	9	7	—	<17.4%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄のくゝ内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2023年2月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	76,449,208	68.4
投資証券	7,420,318	6.6
MLP	19,434,403	17.4
コール・ローン等、その他	8,421,262	7.5
投資信託財産総額	111,725,191	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(110,343,150千円)の投資信託財産総額(111,725,191千円)に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=134.45円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2022年2月22日～2023年2月20日)

該当事項はございません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年2月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	111,725,191,585
コール・ローン等	8,209,898,198
株式(評価額)	76,449,208,061
投資証券(評価額)	7,420,318,808
MLP(評価額)	19,434,403,034
未収配当金	211,363,485
(B) 負債	258,519,177
未払金	14,843,339
未払解約金	67,457,446
未払利息	2,841
その他未払費用	176,215,551
(C) 純資産総額(A-B)	111,466,672,408
元本	38,554,981,160
次期繰越損益金	72,911,691,248
(D) 受益権総口数	38,554,981,160口
1万円当たり基準価額(C/D)	28,911円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	32,961,818,619円
期中追加設定元本額	13,899,746,500円
期中一部解約元本額	8,306,583,959円

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンブルトン・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型)(道徳機関投資家専用)	25,713,398,387円
フランクリン・テンブルトン・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型)	7,186,548,443円
フランクリン・テンブルトン・アメリカ高配当株ファンド(年2回決算型)	4,219,462,884円
フランクリン・テンブルトン・アメリカ高配当株ファンド(3ヵ月決算型)	1,435,571,446円

## ○損益の状況 (2022年2月22日～2023年2月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,021,530,413
受取配当金	3,212,358,637
受取利息	110,490,011
その他収益金	699,663,817
支払利息	△ 982,052
(B) 有価証券売買損益	11,179,162,510
売買益	18,248,425,808
売買損	△ 7,069,263,298
(C) 保管費用等	△ 28,234,045
(D) 当期損益金(A+B+C)	15,172,458,878
(E) 前期繰越損益金	46,943,133,604
(F) 追加信託差損益金	25,031,260,123
(G) 解約差損益金	△14,235,161,357
(H) 計(D+E+F+G)	72,911,691,248
次期繰越損益金(H)	72,911,691,248

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## <お知らせ>

### <主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドのファンド名称変更に伴う所要の約款変更を行いました。

(変更日：2022年11月22日)